

from ボランティアセンター

(ボランティアセンター) 月～金曜日午前8時半～午後5時15分
☎042-475-0739 ☎042-476-4545
✉volunteer@higashikurume-shakyo.or.jp

報告「目」の代わりになって 地域を伝えるボランティア 音訳ボランティア体験講座

東久留米音訳ボランティアグループ「声」の協力で、令和7年5月22日(木)に音訳ボランティア体験講座を実施しました。

音訳ボランティアに関心のある17人が参加。ボランティアが実際に使っている機材での音訳体験の他、市内で活動するボランティアグループの紹介、情報を受け取る視覚障がい当事者(リスナー)の話聞き、音訳ボランティアの目的や意義を学びました。

参加した人たちは、それぞれ自分のペースでボランティアグループの見学や初級講座(詳しくは、4面記事)など次のステップに進み、講座に関わったボランティアグループも新たな仲間が活躍できる環境づくりに向けて、意欲的に活動をしています。

ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。

参加者の声

- ボランティアに関りたいと思いました。体験できて良かったです。
- 音訳に様々な技術が必要なのことがわかった。
- 障がいのある方のご苦労を聞けて良かった。



DAISY音訳体験で社協だよりを読みました

※デージー(DAISY)とは、Digital Accessible Information Systemの略で、視覚障害などにより活字を読むことが困難な人のためのデジタル図書の国際標準規格です。(日本点字図書館より)

募集

地域福祉権利擁護事業 生活支援員

現在30人の生活支援員が活動中!主婦の方、定年退職後の方など大歓迎!お気軽にお問い合わせください。

【内容】認知症や知的・精神の障がいなどにより、日常生活に不安のある利用者宅を訪問し、福祉サービスの利用手続きや郵便物の整理、預貯金の出し入れ、支払いを代行します。

【応募資格】以下①～⑤の全てを満たしている方。※特別な資格は不要です

- ①社会福祉に理解と熱意があり、心身ともに健康な方
- ②応募時に20歳以上で概ね70歳未満の方
- ③東久留米市在住 ※ただし、近隣市在住でも活動が可能と判断できる方
- ④平日の日中に週1回、1～2時間程度の活動が可能なる方
- ⑤採用後、社協が行う新任生活支援員研修を受講できる方

【報酬】1時間 1,163円 ※募集時点

【活動までの流れ】事業説明会参加→1次選考(書類)→2次選考(面接)→研修→雇用契約→活動

【事業説明会】以下のいずれかの日程にご参加ください。

- ①9月9日(火) 午前10時～11時半
- ②9月11日(木) 午後2時～3時半

○会場：社協会議室(わくわく健康プラザ2階)

○申し込み：各前日午後5時までに

申込フォーム、電話

①氏名 ②住所

③年齢 ④電話番号

をお知らせください



〈申込フォーム〉

★事業説明会で応募書類を配布します

【1次選考(書類)】9月25日(木)必着

【2次選考(面接)】10月8日(水)、10日(金)
午前9時半～正午(応相談)

【研修】10月下旬(予定)

【申し込み・問い合わせ】相談支援担当

☎042-479-6294

支え合いの輪を広げます

〈地域福祉コーディネーター事業〉

ちょっと気になる 身近な困りごとは地域福祉コーディネーターへ
市受託事業として西部地域(小金井街道西側の地域)に担当職員1名を配置しています。

生活の中での悩みや困りごと、地域の中で感じていることや気になっていることなど、自分だけではなくお知り合いのことでも結構です。地域の皆さまと協力して解決に向けたお手伝いをします。

【市全域】お話を聞くだけでもかまいません ひがしくるめ ひきこもり家族会

家族が学校にいかない、家にこもっている、仕事をしていない、関わり方がわからない・・・悩んでいるのはあなただけではありません。家族同士で悩みを分かちあい、つながり支え合う会です。ほっとできる場としてお気軽にご参加ください。

※この会は、ご家族とサポーター(不登校支援者、障がい者福祉事業者等)で運営しています。

日時 ①9月21日(日)、②10月19日(日)、③11月9日(日)
午後2時～4時(午後1時45分受付、入退室自由)

■場所 ①2市役所7階701会議室(本町3-3-1)
③中央町地区センター第3・4会議室(中央町6-1-1)

- 対象 ひきこもりでお悩みの家族または本人
- 定員 20人(各開催日の4日前までに申し込み)
- 内容 参加者同士の交流
- 参加費 無料
- 申し込み 申込フォーム、電話
①氏名(ふりがな) ②年代
③電話番号 ④お住まいの市
をお知らせください



〈申込フォーム〉

こんなお話がありました

- ・家族会に来て話をすると、すっきりして帰れます。
- ・当事者(元当事者)の話を聞くことができて良かった。
- ・家族の悩み、ひきこもり経験者の体験談(話した内容や個人の秘密は守ります)

【連絡先・問い合わせ】地域福祉コーディネーター(社会福祉協議会ボランティアセンター)

☎042-475-0739 ☎042-476-4545

地域の子育て
助け合い事業

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センター事業は、子どもを預けたい方(ファミリー会員)・協力したい方(サポート会員)からなる有償の相互援助活動です。(市受託事業)

来年4月の入園・入学に向けて利用をお考えの方は、早めにご登録ください。

※会員登録後、利用するには別途会員同士の顔合わせが必要です。

■ファミサポでお手伝いができること

◆子どもの預かりと送迎

利用例(サポート会員の活動報告より)
9歳 学童お迎え～習い事へ送り



先に言葉を発した方が負け、のゲームをしながら習い事へ。最初は5秒と持たず笑ってしまいゲームにならなかったのですが、目標1分に決めた後なんと25分も黙ったままでした。苦行だったのでは・・・?

■謝礼(利用料金)

月～土曜日 午前9時～午後5時	700円/時間
上記以外の時間帯 日曜日・祝日・年末年始	900円/時間



■登録の流れ

まずは事業説明会へご参加ください。事前予約制(ファミサポカフェは予約不要)です。

日程は4面のカレンダーをご確認ください。(利用者・協力者合同)

※個別の説明を希望する方はお問い合わせください。



【申し込み・問い合わせ】ファミリー・サポート・センター ☎042-475-3294

10月1日～ 赤い羽根共同募金運動に 始まります! ご協力をお願いします

募金は、高齢者や障がい者を支援する団体や子育て・家庭支援事業などに取り組むNPOなど、地域福祉の推進を目的とした民間の事業に重点を置いて配分するほか、大規模災害発生時の対策等にも活用します。

※今年度、市内で配分金を活用して実施中の事業についてはこちら



募金推進期間 令和7年 10月1日～31日 ※募金は通年受け付けています

募金の方法

《窓口へ》

社会福祉協議会事務局、中央町地区センター、上の原・ひばりが丘・滝山の各地域連絡所でお預かりします。

《東久留米地区協力会への振り込みで》

郵便局の青色の払込票を利用してご協力ください。
※必ず、通信欄に「赤い羽根共同募金」と記入し、窓口にて手数料免除口座とお伝えください。

口座番号：00100-0-636170

加入者名：(福)東京都共同募金会東久留米地区

《お近くの募金箱へ》

市役所1階やその他公共施設、市内店舗、金融機関等窓口を設置します。

《お住まいの自治会で》

各戸への回覧募金や自治会費等からの一括募金にご協力をお願いします。

《スマホで》

PayPayの導入により、キャッシュレスで手軽に募金が可能となりました。他のオンライン募金もご利用いただけます。



【匿名募金】PayPay 100円～



【記名募金】オンライン決済 500円～

【問い合わせ】東京都共同募金会東久留米地区協力会事務局
総務担当 ☎042-471-0294

みんなのえんがわ中央町

同じ地域で暮らす誰もが、気軽に立ち寄り集えるえんがわのような居場所

人気のプログラム紹介!『楽しく歌おうの会』

いつも7～8人が参加する人気のプログラムです。

歌詞集を見て、参加者同士で話し合いながら、好きな歌を楽しく歌います。ときにはピアノやオカリナの伴奏が加わったり、歌の上手な方にリクエストして鑑賞もします。

お茶を飲みながら、世間話をし、休憩も挟んでいるとあっという間に時間が過ぎていきます。

歌が好き、歌ってみたいけど機会や場所がないという方は、ぜひご参加ください!



「幸せなら手をたたこう」を振り付けを交えて

参加者の声

- 歌が嫌いじゃないので参加しました。
- みんなで歌っているとすごく楽しい。
- 歌に合わせて手拍子したり、みんなで楽しく歌うことができます。

最新の情報は、ホームページにてお知らせします。



【問い合わせ】みんなのえんがわプロジェクト担当
☎042-471-0294